



今年の夏は記録的な酷暑でした。

日野市は気候変動対策に取り組んでいます！！

今年度の日野市の取り組み

～気候市民会議を実施しています～

気候市民会議とは、2019年ごろに欧州から始まった気候変動対策を議論する新たな市民参画の手法です。日野市の縮図となるよう、人口構成に応じた性別・年齢の市民が無作為抽出(くじ引き)によって選ばれ、気候変動に関する学習と議論を重ねています。12月までの5回の会議で政策案をまとめ、市は政策案をもとに脱炭素事業へつなげていきます。



気候市民会議の様子や資料は、日野市HPでご覧いただけます。

みんなでエコ活動！

～一斉清掃もエコ活動！～

最近話題のSDGsやカーボンニュートラルって、どんなことをしたらいいんだろう？ピンと来ない人も多いかもしれません。皆さんが普段からとることが出来るエコ活動を3つご紹介します。

1. マイバッグを使う

日本中がマイバッグを使うことで年間、なんと約28億枚のレジ袋削減！



×28億枚

2. 再配達にしない

日本中の再配達で排出されているCO₂は年間、東京ドーム約170杯分！



×170杯

3. ご飯を残さない

日本中で捨てられている食料は年間、なんと約612万トン！



×612万トン

【問合せ先】

日野市環境共生部 環境保全課

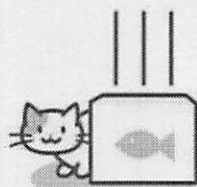
住所:〒191-8686 日野市神明1-12-1

電話:042-514-8294 E-mail:kankyo@city.hino.lg.jp

【 環境保全課からのお知らせ 】

地域猫活動を知っていますか？

飼い主のいない猫に起因するトラブルを解決するために、地域猫活動を推奨しています。地域猫活動とは、地域の住民が主体的に飼い主のいない猫の避妊去勢手術を行い、餌の時間、場所、トイレの場所、頭数などを適切に管理し、その終生を全うさせる活動のことでTNR活動と呼ばれているものです。



Trap

つかまえて



Neuter

不妊手術をして
(この時さくら耳カット)



Return

元の場所に戻す

※TNR活動:T(Trap:捕獲)、N(Neuter:避妊去勢手術)、R(Return:戻す)の、それぞれの頭文字をとったものです

【地域猫活動のルール】

- 避妊去勢手術を行い、これ以上飼い主のいない猫を増やさないようにする。
- 決められた時間と場所で餌を与え、食べ残しはきちんと片付ける。
- トイレを作り、フンの清掃と周辺の美化に努める。

日野市では地域猫活動の一助となる以下の取り組みを行っています

1. 避妊去勢手術のための一時捕獲、運搬などに必要となる捕獲器を貸し出ししています。
2. 猫の避妊去勢手術にかかる費用の内、3,000円を助成しています。

※詳しくはホームページをご確認ください

野焼きは原則禁止です！！

東京都環境確保条例（都民の健康と安全を確保する環境に関する条例）や廃棄物処理法（廃棄物の処理及び清掃に関する法律）により、屋外での焼却行為は原則禁止となっています。また、屋外焼却は以下のような問題点があります。

- ▽ 燃やすものによっては、ダイオキシン等の有害物質の発生が危惧されます。
- ▽ 周囲の洗濯物等に匂いがつくなど、迷惑行為になります。

市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

裏面も見てね



エコアラ・エコクマ